

男鹿市津波ハザードマップ 男鹿中地区

平成28年度改訂版

津波の心得

高い場所に避難

強い地震（震度4程度以上）を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全な場所に避難すること。

警報がでたら

地震を感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難すること。

正しい情報を聞く

正しい情報をラジオ、テレビ、防災行政無線、広報車などを通じて入手すること。

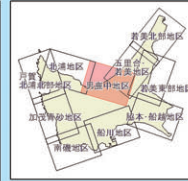
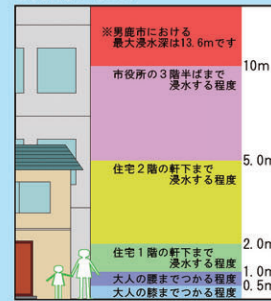
海岸・河川に近づかない

津波注意報でも、海水浴や磯釣りは危険なので行わないこと。

津波は繰り返し来る！

津波は繰り返し来襲する（発生から6時間以上）ので、津波警報・注意報が解除されるまでは避難したところにとどまる。

浸水深の見方



災害用伝言ダイヤル

津波などの災害が発生し、家族や友人と連絡が取れない場合は「災害用伝言ダイヤル」のご利用が有効です。

171 をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生をおこなってください

詳しくは局番なしの「116」か、<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/index.html>で確認してください。

わが家の防災メモ

わが家の避難所

家族の集合場所

緊急連絡先（親戚宅や携帯番号など）

公共機関一覧

名	称	電話番号
男鹿市役所		0185-23-2111
男鹿警察署		0185-23-2233
男鹿地区消防本部		0185-23-3139

